

平成 22 年 10 月 3 日
逆瀬台小学校区まちづくり協議会
会長 中村一雄
書記 日比明男

「平成 22 年 10 月度役員会」議事録

日時 平成 22 年 10 月 3 日（日）10:00－12:00
場所 ゆずり葉コミュニテイルーム
出席者 議決権者： 中村、井篁、千秋、石谷、鬼頭、吉山、本田、塚本、
五十嵐、徳高、黄地、濱名、土井、前川、小松、新田、
嶋村、村林（委任状）室崎（委任状）
（役員計 19 名出席）
非議決権者： 石田、佐藤、菅原、宮部、菅野、中山、国司、日比
常岡 （9 名出席）

《 議 題 》

議 案

- (1) 逆瀬台 1 丁目市有地「コンビニエンスストア新設計画」について
市側の説明に先立ち 「ゆずり葉コミュニテイ」メンバーに対し中村代表より
本日市に提示する まちづくり計画実施（協議・要望）書の詳細説明を行い
満場一致承認を得た。
市側出席者
築田市民協働推進課長、吉田政策推進副課長、加茂管財課長
市の説明では現在複数の業者より当該土地借受の申込があり検討中との事で
これに対し多数の役員より従来からの採算見通しの甘さ、数字の裏づけ不足な
ど強硬な反対意見相次いだが本日出席者の段階では満足の行く回答は得られ
なかった。
本件については上司に報告して納得のゆく回答をするよう強く要望したが
最終的には市長のより一層のリーダーシップが必要との結論。

(2) 「適正規模による校区再編成について」(案)

市側出席者

竹内教育委員会管理室次長、上木同学事課長

両氏より別紙資料に基づき現状宝塚第一小学校が過大規模校となっている為平成24年度より末広小学校及び逆瀬台小学校へ一部児童を移すことで解決を図りたいとの案が提示された。

これに対し役員よりは目先の一部の校区見直しではなく将来の少子化対策も含めた宝塚市全域の校区見直しを行う必要があるのではないかと提言がなされた。本件も結論は持ち越しとなった。

(3) 社協「年末年始地域ささえ愛助成事業」

社協常岡さんより21年度資料を参考に説明、本年度資料配布は後日になる。

報 告

(1) 8/3 (火) 「まちづくり協議会代表者交流会」について (黄地役員)

★ 資料 1～4/8 頁「中川市長のレクチャーに対するテーマの提案」

来月になる予定

(2) 8/25 (水) 夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操会について (活動局長)

★ 移動手段・催事「ドア to ドア」の具体化

実行中

(3) 「10/23 (土) ゆずり葉まつり」「9/25 (土) 運動会」について (事務局長)

運動会実施済み、ゆずり葉まつり 10/18 打ち合わせ予定

(4) 10/31 (日) 地域活動団体の発表の場「パネル展示会」について (会長)

★ 兵庫県民会館「スポーツクラブ21ひょうご・全県クラブサミット」

クラブ紹介

以上